

科目名	産業創造セミナー				英文表記	Creative Industry Seminar		10 年 4 月 1 日	
教員名： 角田正豊、鈴木大作 技術支援：なし								作 成	
対象学科			学年	必・選	履修・学修	単位数	授業方法	授業期間	
メディア情報工学科			3 年	必修	履修	2 単位	講義・実習	通年	
目 標		産業や仕事に関心を持ち、自分の進路に関して考えるきっかけをつかむ。 基礎的なビジネス関連用語を理解し、社会の仕組みを考えることができる。							
高 専 目 標		(1)	(2)	(3)	(4)	JABEE プログラム名称			
			◎	○		JABEE プログラム教育目標			
授 業 概 要、 方 針、 履修上の注意		県内ベンチャー系企業の実例、ビジネス関連基礎知識を学んだ後、グループ単位で起業企画書を作成する。 [進め方] 起業家による講演で創業の経緯と経営課題、経営学分野の講師による講義でビジネス関連基礎知識を学び、参考資料とサンプルに基づいて起業企画書を作成する。							
評 価 方 法		ビジネス関連試験の得点（25％）とレポート評価点（25％）、 起業家講演に対する感想レポート（10％）、 起業企画書とその発表(40％)							
教科書・教材		各講師配布資料							
参 考 図 書		「事業計画がしっかりつくれる本」（かんき出版）、各種ベンチャービジネス関連書物、工業所有権関連書物を紹介							
関 連 科 目 (学年)		インターンシップ（本科 4）							
授 業 計 画									
授 業 項 目				時間	授 業 内 容				
1. ガイダンス				2	目標、概要を紹介し、授業内容を説明する。				
2. 起業家講演				2	トマス技研				
3. 特許講演				2	特許に関する基礎知識				
4. 起業家講演				2	沖縄 TLO				
5. 起業家講演				2	トロピカルテクノセンター				
6. 起業家講演				2	北部生涯学習推進センター				
7. 起業家講演				2	シーポイント				
8. 起業家講演				2	サイオンコミュニケーションズ				
9. 起業家講演				2	沖縄コンピュータ販売				
10. ビジネスの基礎（1）				2	企業とは何か。企業活動、仕組み				
11. ビジネスの基礎（2）				2	企業の種類				
12. ビジネスの基礎（3）				2	企業の設立手続き				
13. ビジネスの基礎（4）				2	企業（起業）の 3 つの形態				
14. ビジネスの基礎（5）				2	企業内部の組織図				
15. ビジネスの基礎中間試験				2					
16. ビジネスの基礎（6）				2	企業のライフサイクルーマネジメント				
17. ビジネスの基礎（7）				2	企業を取り巻く環境分析				
18. ビジネスの基礎（8）				2	経営戦略				
19. ビジネスの基礎（9）				2	マーケティング戦略				

20. ビジネスの基礎 (10)	2	損益計算書、貸借対照表	
21. ビジネスの基礎まとめ	2	レポート作成	
22. 起業企画書の作り方	2	起業企画書の作り方	
23. 起業シミュレーション実習 (1)	2	起業企画書作成 (グループ)	
24. 起業シミュレーション実習 (2)	2	起業企画書作成 (グループ)	
25. 起業シミュレーション実習 (3)	2	起業企画書作成 (グループ)	
26. 起業シミュレーション実習 (4)	2	起業企画書作成 (グループ)	
27. 起業シミュレーション実習 (5)	2	起業企画書作成 (グループ)	
28. 起業家講演	2	レキサス	
29. 起業シミュレーション発表会	2	起業計画の発表	
30. 技術講演	2	オーピーバイオファクトリー	
学習時間合計	60	実時間	50

学修単位における自学自習時間の保証 (レポート頻度など)

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(50分=1、100分=2)

通年は2ページ、半期は1ページ以内におさめる。

「産業創造セミナー」の意義

1. 進路に関するイメージをつかむ.
 2. 社会の仕組みを理解する.
 3. 企画能力とビジネス技能を身につける.
- 企業を起こし、経営する場合だけでなく、従業員や消費者の立場でも、社会の経済的な仕組みを知ることが重要.
 - * 経営者の視点に対する従業員の視点：経営者は何を考えて従業員を雇っているか.
 - * 販売者の視点に対する消費者の視点：販売者は何を考えて売ろうとしているか.
 - 4年生のインターンシップ、その後の就職を考える場合にも、生きてくる知識.
(進学する場合でもいつかはどのような仕事に就くかを考えるときが来る)
 - 企画能力とビジネス技能は、高専祭の企画や学生会、学生寮委員会、部活の運営にも役立つ.
財務の基本は、小遣い帳、学生会や部活の会計処理.